

第11回 函館オープンカンファレンス アンケート結果

【回答数 103 件】

【所属】

	回答数	割合
院内	15	15%
院外	82	80%
無回答	6	6%

【職種】（複数回答可）

	回答数	割合		回答数	割合
医師	7	7%	看護助手	1	1%
看護師	38	37%	ME	0	0%
保健師	1	1%	MSW	5	5%
薬剤師	2	2%	ケアマネ	21	20%
PT/OT/ST	2	2%	事務	0	0%
放射線技師	0	0%	その他	26	25%
栄養士	0	0%	無回答	2	2%

【経験年数】

	回答数	割合
1～2年目	4	4%
3～5年目	8	8%
6～9年目	22	21%
10年目～	59	57%
無回答	10	10%

本日のオープンカンファレンスについて、5段階評価をしてください。

1. 専門的知識・技術を学ぶことができた（できた:5～できなかった:1）

	回答数	割合
5	59	57%
4	34	33%
3	7	7%
2	1	1%
1	0	0%
無回答	2	2%

2. 具体的でわかりやすい内容だった（わかりやすかった:5～わかりにくかった:1）

	回答数	割合
5	66	64%
4	27	26%
3	8	8%
2	1	1%
1	0	0%
無回答	1	1%

3. 時間配分は適切だった（適切だった:5～適切ではなかった:1）

	回答数	割合
5	58	56%
4	26	25%
3	15	15%
2	2	2%
1	0	0%
無回答	2	2%

4. 今後に活かせる内容だった（そう思った:5～そう思わなかった:1）

	回答数	割合
5	64	62%
4	31	30%
3	5	5%
2	2	2%
1	0	0%
無回答	1	1%

今後のオープンカンファレンスについて当てはまる項目に✓をつけてください。（複数選択可）

	回答数	割合
自分の病院でカンファレンスしてほしい	4	4%
機会があれば参加したい	82	80%
参加したくない	0	0%

質問2 良かった点を教えてください。(回答数 61件)

- ・ なかなかテーマとして取り上げることのない内容であり、良かったと思う。
- ・ 見逃した事例ではあるが、再発防止のフィードバックとしては良かった。
- ・ 所々で止めて説明をしてくれたのでわかりやすかったです。写真も見れてよかったです。
- ・ 実際に画像で疥癬を見て知ることができた点。
- ・ 写真で見るとわかりやすく、よかった。失敗から学ぶと怖さを伴うため、頭に入ってきやすいと思いました。
- ・ 疥癬を診断するにあたり、現状の課題が明確になった。
- ・ 皮膚科の医師の話が聞けた。患者・MSWの話が聞けた。
- ・ 色々勉強になった。
- ・ 実践的な内容だった。
- ・ こういう形でオープンにして、五病の姿勢に感服します。
- ・ 事例が写真などもありわかりやすかったです。皮膚状態の観察の大切さを改めて実感しました。
- ・ 皮膚科の先生の話が聞けてよかった。わかりやすかった。
- ・ きっと隠したい内容の勉強会だったと思います。細かな経過が聞けたことを感謝しています。
- ・ 薬についても理解できた。
- ・ 様々な職種から意見が聞けて勉強になりました。進行もとても良く、聞きやすかったです。
- ・ 症例があったこと。
- ・ 写真が多くてよかった。
- ・ カルテ上のコメディカルの些細な記載も時系列に整理され、とてもわかりやすく、理解が進みました。
- ・ とても勉強になりました。
- ・ 写真、プレゼンがわかりやすかったです。皮膚科の先生の実話が良かった。
- ・ 写真で見えてわかりやすかった。
- ・ 画像があり、わかりやすかった。関わった多職種の立場それぞれからの状況が聞けたので、気づきにもつながった。
- ・ 皮膚科のことは知識が少なかったので大変勉強になりました。本当に他人ごとではないと感じ、五病さんに感謝します。
- ・ 症例が見れたので。
- ・ 山田さんと薬剤師さんの説明がわかりやすかったです。
- ・ 一つのケース、経過を見られた。
- ・ 画像が多かった。
- ・ 鏡検の写真がスライドであってよかったです。
- ・ 皮膚科医でさえ一番最初の発疹では判断できないというところに難しさを感じたのと、患者さんが病院間や病院内を動く中でどう診ていくか、疥癬が日常的に我々の生活とあるのだと勉強になりました。
- ・ 疥癬治療に対する新しい情報を知ることができた。
- ・ 最近の感染予防の取り組みの中で疥癬が市中で流行しているのも意外であったのと、診断され、治療してからのモニタリングとアセスメントの継続が大切であると再確認できたこと。
- ・ 事例がわかりやすかった。
- ・ 実際に関わった方の話が聞けて良かった。
- ・ 知識の乏しい分野でしたが、市内で流行している事実や現場の戸惑いなど知れて良かった。
- ・ 新しい知識を得ることができました。
- ・ 画像で皮膚状況を見られたのがよかった。
- ・ 写真にて皮膚を見せていただいて、自分が患者様を見た時、訴え時、確認することができると思いました。
- ・ 写真等があつてとてもわかりやすかったです。
- ・ 反省点等が含まれていたことがとてもよかった。
- ・ 角化型疥癬を初めて見ることでよかったです。思ったより市内でも多いんだなと思いました。知らない人も多いのだなと知れてよかったです。
- ・ 実際の写真があつたので、とてもわかりやすかった。
- ・ 事例はかなり参考になった。画像が多く、実際の例が理解でき、よかった。
- ・ 内容がわかりやすかった。

- ・ 疥癬の発疹部位を絵図で説明を受け、わかりやすかった。
- ・ 他職種の意見が聞けた点。
- ・ 大変良かったです。
- ・ 実際の皮膚の症状を知ることができた。潜伏期間が長いことを知った。
- ・ 正直なお話をされていたので良かった。
- ・ 川口先生の司会進行がわかりやすかったです。
- ・ 潜伏期間についての説明。1～2か月と思っていたが、6か月もありうることがわかったこと。
- ・ 他科との連携の難しさと重要性がわかった。
- ・ 初めての内容で勉強になりました。
- ・ 事例を振り返り、その時点での反省点を聞けたことが良かった。
- ・ 専門医でも診断できるまでに時間を要することがある。最近の診断で安心せず、観察する必要があると感じた。
- ・ 関わったそれぞれの病院の方々からお話が聞けた。
- ・ 疥癬、施設にいた際のことを思い出した。観察力、相談することが大事と改めて感じた。疑ったらきちんと対処することが大事。早期発見、情報共有も大切と感じた。
- ・ 普段診ない疾患に触れることができた。
- ・ 自分が関わっている施設だけでなく、他の施設や病院でもあるもので、適切な処置や知識が必要だと思った。
- ・ 症例をもとに進めた点はわかりやすかったと思います。
- ・ 疥癬を見たことがないので、画像があつて良かった。
- ・ 写真等、目で見ることができた。

質問3 改善点を教えてください。(回答数 13件)

- ・ 少し長い。
- ・ 全体の流れが悪かったと思う。特筆すべき話がなかった。
- ・ 在宅例もほしかった。
- ・ 写真が見にくい。
- ・ スライド資料の配布希望です。
- ・ 映像が見つらい。メモを取りたいのでテーブルがあったら嬉しいです。
- ・ 疥癬トンネルの写真は、1枚1枚の拡大を見せてほしかったです。
- ・ 「疥癬」を疑う意識が低かったことと、スタンダードプリコーションに穴があったと振り返りで話されていたことと思います。
- ・ 字が小さすぎて見えなかった。
- ・ 位置的に画像が見つらいので、椅子の配置を工夫してほしい。
- ・ スタッフの手洗い、患者の衣類、タオル等の消毒（50℃以上のお湯に10分つけてから洗う）、ベッドメイキング等は粘着テープを使用する。
- ・ 話の進み方がもっとスムーズだと思える。
- ・ せめて配布資料に治療薬内容が必要だと思います。

質問4 今後に期待すること, その他ご意見等。(回答数 17件)

- ・ 二番目の質問の意図は疥癬にかかった患者の家族への関わりについて聞きたかったんだと思います。
- ・ 五病の対応がひどい。
- ・ 介護向けでもこのような有意義な集いをしてほしい。
- ・ 長い期間にわたり痒みがあり, もっと検査があっても良かったのではないのでしょうか。
- ・ 症例のカンファレンス, 良かったです。
- ・ またぜひ参加したいです。ありがとうございました。
- ・ 施設の方々が困っていたので非常に良い機会だと思いました。ありがとうございました。
- ・ 時系列で写真もあったらいいなど。今後のために持ち帰れる資料でほしい。経過, 治療内容など。
- ・ スライドでの資料が手元にほしかったです。
- ・ 函館の医療界の活性化につながって, さらに盛り上がってほしいと思います。
- ・ 他病院で多職種で振り返りのカンファレンスが聞けて良かったです。
- ・ 次回もこのように症例をもとにお願いします。
- ・ 色々な症例をもっと知りたいです。
- ・ 発疹を確認したら疥癬と疑い, 観察は続けると良いと思います。
- ・ 継続をお願いします。
- ・ テーブルがなかったので, 書く時に非常に困りました。
- ・ 医師にも参加してほしい。